

第 83 回全日本ウエイトリフティング選手権大会  
第 37 回全日本女子ウエイトリフティング選手権大会



男子 81kg級  
3等陸尉  
原 勇輝

男子 73kg級  
2等陸曹  
佐藤 康太郎

# 2階級制覇

令和5年4月21日（金）から24日（月）までの間、山梨市民総合体育館（山梨県）において「全日本ウエイトリフティング選手権大会」が開催され、第2教育課ウエイトリフティング班から本木和真2等陸尉他11名が参加した。男子73kg級で佐藤康太郎2等陸曹が、男子81kg級で原勇輝3等陸尉が優勝の成果を納めた。



## 初優勝

大会2日目男子73kg級に出場した佐藤2曹は、4月に新規学生として入校し大会まで時間はなかったが、スナッチ競技は135kg、140kg、145kgと3回とも成功させ堂々とした姿で首位に立った。クリーン&ジャーク競技（以下C&J競技）においても182kgを成功させ首位を守り、トータル327kgで2位に17kg差をつけて初優勝を決めた。佐藤2曹は試合後「記録を伸ばせてよかった。ロサンゼルスオリンピックに向けスナッチ競技の記録を伸ばして行きたい。自衛隊体育学校というレベルの高い選手と一緒に環境で練習に励んでいきたい。」と晴れやかな笑顔で語った。

同じく男子81kg級には、原3尉と山根大地2等陸曹が出場し、スナッチ競技において143kgを成功させた山根2曹が首位に立ち、前回大会の覇者、原3尉は142kgの記録で2位。続くC&J競技では175kgを成功させトータル317kgで逆転し大会2連覇を飾った。山根2曹は、C&J競技で171kg、トータル314kgで第3位となった。原3尉は、試合後「ほっとした気持ち。しかし、自己ベストからは遠く悔しい。今後は89kg級に階級を変更し、スナッチを160kg、C&J競技で200kgに挑戦したい。」と胸の内を明かした。

## 2連覇



ウエイトリフティング班は、更なる高みを目指して引き続き練習にまい進する。

【ウエイトリフティングとは・・・】  
●スナッチ競技：地面に置いたバーベルを両手で握り一気に頭上に持ち上げ立ち上がる  
●クリーン&ジャーク競技：地面に置いたバーベルをいったん鎖骨の位置まで持ち上げ（クリーン）、次の動作で全身の反動を使って一挙動で頭上へ上げる（ジャーク）。  
それぞれ3回ずつ行い、スナッチ競技及びクリーン&ジャーク競技の**最高重量の合計**を競う。

階級		順位		総合成績（優勝除く入賞者）		CR: 大会新記録	
階級	順位	階級	氏名	スナッチ	C & J	総合	
男子 61kg 級	第 3 位	2等陸曹	平井 海斗	115	155CR	270	
男子 67kg 級	第 2 位	陸士長	木村 勇喜	133	158	291	
"	第 3 位	陸士長	益子 和真	119	160	279	
男子 81kg 級	第 3 位	2等陸曹	山根 大地	143	171	314	
女子 81kg 級	第 3 位	2等陸曹	知念 ひめの	90	120	210	